

本校の交流及び共同学習における地域との連携

山梨県立ふじざくら支援学校

交流・渉外部

本校は富士北麓地域に居住する肢体不自由児、知的障害児、病弱（高等部のみ）、重複障害児のための特別支援学校である。

地域の小学校、中学校、高等学校、諸団体と連携し、交流及び共同学習を実施している。このことについて報告する。

交流及び共同学習の目標

- ① 児童生徒の経験を広め、豊かな人間性を育む。
- ② 地域や同年代の人と関わるための社会性や意欲を養い、自立や社会参加を促進する。
- ③ 共生社会の実現に向けて、様々な人々と共に助け合い支え合って生きていくことを学ぶ機会とする。

1 学校間交流

学部	学校間交流連携校
小学部	鳴沢村立鳴沢小学校
中学部	富士河口湖町立河口湖北中学校
高等部	山梨県立富士北稜高等学校 山梨県立吉田高等学校

【小学部】

小学部は1年生から6年生までの全学年が鳴沢小学校と年に2回直接交流を行っている。1回目は本校で、2回目は鳴沢小学校で実施している。両校の担当者が打合せを行い、児童の実態に応じて内容を検討し、1年生はバルーン遊び、2年生はふれあい遊び、3年生は風船リレー、4年生はサーキット、5年生はサイコロトーク、6年生はチーム対抗リレーなどを行っている。

1年生は初めての交流で教室に入ることが難しく、入口から覗いて友達の様子を見ている児童もいるが、自然と触れ合ったり一緒に活動したりする内容を計画したことで、本校の児童だけではなく、鳴沢小学校の児童も楽しんでいる様子が見られた。6年生は教師が間に入らず、本校の児童と鳴沢小の児童とで活動ができる場面も多くあった。鳴沢小学校の児童が本校の児童の様子を気に掛けたり、ペースを合わせてくれたりする場面が多く見られるようになり、6年間の交流の積み重ね、成長を感じた。



【中学部】

本校の中学部生徒全員が河口湖北中学校の2年生と年に2回直接交流を行っている。1回目は本校でゲーム「ペア探し」「ゴロゴロドカン（自己紹介）」「ボール運びリレー」、2回目は河口湖北中学校で発表（ダンス、歌）を実施している。休み時間は、生徒同士でコミュニケーションを取り合い、バスケットボールやキャッチボール、サッカー、おしゃべりなどが自然と始まり、体育館のあちこちから笑い声など楽しんでいる声が聞かれた。ゲームなどの活動を通して互いのことを知り、理解を深めることができた。



【高等部】

高等部生徒全員が富士北稜高等学校と実施している。富士北稜高等学校のボランティア委員会と生徒会の生徒が本校に来校し、ボッチャを通して交流を深めた。1試合目は学校対抗で実施した。各学年ともに接戦が繰り広げられた。2試合目は両校の生徒の混合チームをつくり、対戦した。各チームが作戦会議をし、円陣を組む様子が見られた。試合中は本校の生徒の投球を富士北稜高等学校の生徒がサポートする場面があり、両校生徒が一つになって取り組むことができた。



【全学部】

学校間交流の一環として、本校の学園祭「ふじざくら祭」で、交流相手校の児童生徒の作品を展示した。

鳴沢小学校は絵画や書道作品、河口湖北中学校は宿泊学習の振り返り、吉田高等学校は学園祭で使用した旗や写真、絵画、富士北稜高等学校は美術部による陶芸作品を展示した。児童生徒は様々な作品の中から交流先の友達の作品を見つけ笑顔を見せたり、じっくりと見たりする様子が見られた。またタブレットを使い、お気に入りの作品を写真に撮り、学級で発表をする学年もあった。

同じ年代の友達や、自分よりも年上のお兄さんお姉さんの作品を見ることで、刺激を受け、次のステップへの目標や憧れをもつことができた。



2 地域交流

学部	地域交流連携先	内容
小学部	富士吉田市立図書館 このはなさくや	絵本や紙芝居などの読み聞かせ パネルシアター、手遊びなど
	有志の会	プラネタリウムの鑑賞
中学部	富士五湖 ウインドオーケストラ	楽器の演奏・鑑賞
	有志の会	プラネタリウムの鑑賞
高等部	NPO 法人 富士と湖とかかしの里	清掃・花植え活動、農作業など
	山梨県立 富士ふれあいセンター	清掃活動
	はまなし寮	合唱の発表
全学部	富士ふれあいの村まつり	富士ふれあいの村まつりへの参加 ダンス等の発表

【小学部・中学部】

有志の会の方々と一緒に星つむぎの村の鑑賞会を実施した。今年度で3回目となり、昨年度参加した児童は、事前学習の際から「楽しみ！」と期待の声が上がった。体育館に設置された大きなドームには、満点の星空が広がり、児童生徒は手を伸ばし、「あっ、星だ」「ぼく、オリオン座知っているよ」など嬉しそうに話す様子が見られた。地球や火星などの惑星が近づいたり遠ざかったりする様子に自然と笑みがこぼれたり、自分の星座を見つけると拍手をしたりして楽しんだ。



【高等部】

NPO 法人富士と湖とかかしの里と実施している。各学年の交流では、花植え活動や清掃活動を行った。また、今年度ははまなし寮を訪問し、合唱の発表も行った。訪問した生徒からは、「一緒に歌ってくれてうれしかった」「人が多くてびっくりしたけど上手に歌えた」などの感想があった。作業学習の農園班との交流では、野菜の種まきを一緒に行い、生徒が野菜を育て、収穫し、富士と湖とかかしの里が運営している「ニコニコかかし食堂」にて提供してもらった。



3 居住地校交流

学部・学年	居住地校交流連携校	内容
小学部 1 年	富士河口湖町立河口小学校	生活科（やきいもパーティー）
小学部 1 年	富士河口湖町立船津小学校	音楽（身体表現、リトミック、楽器）
小学部 1 年	西桂町立西桂小学校	図画工作 （クリスマスの飾りづくり）
小学部 2 年	富士吉田市立 下吉田第二小学校	体育 （ドッジボール、しっぽとり）
小学部 2 年	富士河口湖町立小立小学校	特別活動 （歌、フルーツバスケット） 生活科（やきいも）
小学部 2 年	富士河口湖町立勝山小学校	図画工作（造形遊び） 生活科（どんぐり拾い）
小学部 3 年	富士河口湖町立船津小学校	図画工作 （大きな町をつくろう）
小学部 5 年	富士吉田市立 下吉田第二小学校	特別活動（レクレーション）
小学部 6 年	西桂町立西桂小学校	算数（比の学習）
小学部 6 年	富士河口湖町立大石小学校	特別活動（お楽しみ会）
中学部 1 年	西桂町立西桂中学校	体育（ボルダリング）

居住地校の児童生徒と共に学び、関係を築いたり、継続したりして相互に理解を深めること、本校の児童生徒が、将来、地域で生活するための基盤を作り、社会参加を促進することを目的に、小学部、中学部の児童生徒及び保護者

から希望があった場合に実施している。

交流を希望する理由は、「地域に住んでいる同年代の友達との交流を深めたい」「普段とは違う体験から良い刺激、良い経験を積んでほしい」「地域との関わりをもちたい」など学校外の同年代の友達や地域との関わりを大切にしたいという声が多くあった。

継続して行うことで居住地校の児童が本校の児童生徒を覚えていて、すぐに声を掛けてくれたり関わったりしてくれ、最初は緊張し不安な表情をしていた児童生徒も安心して活動に移ることができた。初めて居住地校交流を行った児童の中には、久しぶりに会う保育園の友達から話し掛けてもらったり、本人も友達の方へ行き、手をつないだり一緒に走ったりして楽しい時間を過ごすことができた。また、交流後にメッセージカードを送ってもらい、活動を思い出し喜ぶ児童の姿も見られた。保護者からは「久々に会った友達も色々なことを覚えていてくれてよかった」「周りの様子を見て行動できていて成長を感じた」「不安を口にしていたがお友達のおかげで払拭され安心して変わった。お友達の力はすごい」「今後も居住地校交流を継続したい」などの感想をいただいた。



4 まとめ

毎年、連携先の学校、諸団体の御理解と御協力のおかげで有意義な交流及び共同学習が実施できている。本校の児童生徒にとっては、普段関わることが少ない地域の方や同世代の友達・仲間から刺激を受けたり、人間関係を広げたりするよい機会となっている。また、地域の方からは、「本校のことは知っていたが、どのような学校なのかと思っていた」「また一緒に活動したい」「子ども達の笑顔が見られてうれしかった」などの感想をいただくことが多い。本校に通う児童生徒は、本校卒業後は地域の方に支えてもらいながら生活をしていくこととなる。この交流及び共同学習を通して、地域の方とつながり、地域の方に本校のことを知ってもらう場にもしていきたい。そのために、今後も地域の学校、地域の諸団体と連携を図り、互いが実りある交流及び共同学習になるよう努めていきたい。